

(照会先)
社会保険業務センター
企画調整課 井上、佐野
電話直通 3595-2679(10月28日(金))
電話直通 5344-1109(10月31日(月)以降)

平成17年10月28日
社会保険庁

「扶養親族等申告書」における出力内容の誤りについて

1. 事象

扶養親族等申告書（以下「申告書」という。）については、10月24日（月）から年金受給者に対し送付しているところである。

<事象1>

埼玉県及び山梨県在住の受給者にかかる申告書の漢字氏名及び漢字住所について、一部誤った漢字で印字されていることが、受給者からの申し出により判明した。（別添1参照）

<事象2>

群馬県他5都県に在住の受給者のうち、昭和元年12月25日から31日生まれの方について、申告書の生年月日が誤った元号（大正15年）で印字されていることが、受給者からの申し出により判明した。（別添2参照）

2. 原因

扶養親族等申告書にかかる帳票の印刷及び発送業務については、アウトソーシングの考え方から、入札のうえ民間業者への委託を行っている。

この業者4社のうちの2社において、申告書の印刷にかかるプログラム仕様に一部誤りがあったことから、事象1については誤った漢字（別添3参照）が、事象2については誤った元号が、それぞれ印字されてしまった。

3. 影響

事象1については、3,092件（埼玉県・山梨県在住者分のみ）

事象2については、543件（群馬県・東京都・長野県・岐阜県・愛知県及び三重県在住者分のみ）

4. 対応

- (1) 事象1にかかる対象者の方には、お詫び状（別添4）と正しい内容の扶養親族等申告書を同封のうえ、10月29日（土）に再発送する。
- (2) 事象2にかかる対象者の方には、お詫び状（別添5）を送付する。
- (3) 委託業者による印字誤りの発生原因の詳細については、現在、調査中。

○ 誤りの事例

(別添1)

<誤>

この申告書の提出期限は
平成17年12月1日です。
(早めに投函してください)

右の申告書(はがき)に必要事項を記入し、署名・押印の
うえ切り離して申告書のみを提出してください。
なお、提出にあたっては、50円切手をはってください。
(切り取り線)

★★12345678901234★★

窓開き封筒に入れて送付

168-8505
杉並区 高井戸西 3-5-24

太枠内を
記入・押
印してく
ださい。

この部分が誤り
渡~~物~~ 年金 様

表面③「変
更あり」に
 を
つけた方の
み記入して
ください。

- あなたのプライバシーを保護するため、全て記入が終わったら、同封の目隠しシールを裏面(宛名面でない面)にはってください。
なお、同封の目隠しシール以外のシール等をはらないでください。
- 右の申告書は、機械処理を行うため、折り曲げないようお願いします。

<正>

この申告書の提出期限は
平成17年12月1日です。
(早めに投函してください)

右の申告書(はがき)に必要事項を記入し、署名・押印の
うえ切り離して申告書のみを提出してください。
なお、提出にあたっては、50円切手をはってください。
(切り取り線)

★★12345678901234★★

168-8505
杉並区 高井戸西 3-5-24

太枠内を
記入・押
印してく
ださい。

渡邊 年金 様

表面③「変
更あり」に
 を
つけた方の
み記入して
ください。

- あなたのプライバシーを保護するため、全て記入が終わったら、同封の目隠しシールを裏面(宛名面でない面)にはってください。
なお、同封の目隠しシール以外のシール等をはらないでください。
- 右の申告書は、機械処理を行うため、折り曲げないようお願いします。

(別添2)

○ 誤りの事例

<誤り>

裏面 公的年金等の受給者の扶養親族等申告書(平成18年分) 平成 年 月 日提出

この枠内は記入したり、よごしたりしないでください。

フリガナ	ネンキン タロウ	本人障害者控除
受給者氏名	この部分が誤り (印)	
生年月日	大正 1.5 年 12 月 27 日	無
電話番号	普・特	

平成17年分の申告の内訳

種類	①控除配偶者	扶養親族										⑪本人障害
		障害なし	普通障害者	特別障害者	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
		特 老 人										
17年分	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O

氏名			統括	生年月日	障害	所得の種類・金額
控除対象配偶者	老人	夫 妻	明・大 昭・平	同居 別居	無・普・特	万円
扶養親族	特定老人	夫 妻	明・大 昭・平	同居 別居	無・普・特	万円
	特定老人	夫 妻	明・大 昭・平	同居 別居	無・普・特	万円
	特定老人	夫 妻	明・大 昭・平	同居 別居	無・普・特	万円

普通障害者 及び特別障 害者的人数	普通 人	人	摘要
特別 人	人		

◎この申告書の提出期限は、平成17年12月1日です。 (官署支出身 社会保険庁総務部経理課長)

<正>

裏面 公的年金等の受給者の扶養親族等申告書(平成18年分) 平成 年 月 日提出

この枠内は記入したり、よごしたりしないでください。

フリガナ	ネンキン タロウ	本人障害者控除
受給者氏名	(印)	
生年月日	昭和 元 年 12 月 27 日	
電話番号	— —	

平成17年分の申告の内訳

種類	①控除配偶者	扶養親族										⑪本人障害
		障害なし	普通障害者	特別障害者	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
		特 老 人										
17年分	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O

氏名			統括	生年月日	障害	所得の種類・金額
控除対象配偶者	老人	夫 妻	明・大 昭・平	同居 別居	無・普・特	万円
扶養親族	特定老人	夫 妻	明・大 昭・平	同居 別居	無・普・特	万円
	特定老人	夫 妻	明・大 昭・平	同居 別居	無・普・特	万円
	特定老人	夫 妻	明・大 昭・平	同居 別居	無・普・特	万円

普通障害者 及び特別障 害者的人数	普通 人	人	摘要
特別 人	人		

◎この申告書の提出期限は、平成17年12月1日です。 (官署支出身 社会保険庁総務部経理課長)

(別添3)

<正>

栩

→

濱

濱

→

邊

邊

→

邊

邊

→

栩

受給者様

「扶養親族等申告書」の再送付について(お詫び)

この度、当センターから送付いたしました「扶養親族等申告書」の「氏名欄」または「住所欄」に、誤った漢字が印字されていることが判明いたしました。

当方の不手際により、大変ご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

つきましては、正しい氏名または住所が印字された「扶養親族等申告書」を送付させていただきますので、この申告書を当センターに提出していただくとともに、先にお送りいたしました申告書は破棄していただきますようお願い申し上げます。

なお、先に送付しました申告書を既に当センターにて提出された方に
つきましては、この申告書を提出する必要はございません。

おって、あなた様よりお届けいただいている氏名または住所にかかる当センターの記録については、正しく収録されていることを申し添えます。

平成17年10月一日

社会保険庁
社会保険業務センター

(別添5)

受 給 者 様

「扶養親族等申告書」の記述誤りについて(お詫び)

この度、当センターから送付いたしました「扶養親族等申告書」の「生年月日欄」に、誤った元号及び年が印字されていることが判明いたしました。

当方の不手際により、大変ご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

先に送付しました申告書を既に当センターあて提出されている場合には、当センターにおいて受付、確認のうえ修正いたしますが、今後ご提出いただく場合には、大変お手数ではございますが「扶養親族等申告書」の「生年月日欄」を正しく修正していただきたいと存じます。

(訂正例：~~大正15~~ → 昭和 元)

なお、あなた様よりお届けいただいている生年月日にかかる当センターの記録については、正しく収録されていることを申し添えます。

平成17年10月 日

社会保険庁

社会保険業務センター